# <スイートインストーラーでMSIとパッチをまとめて配布す る>

注) このドキュメントは、InstallShield 2015 Premier Edition を基に作成しています。InstallShield 2015 以外のバージョンでは 設定名などが異なる場合もあります。

#### 概 要

スイート/ アドバンスト UI プロジェクトで、MSI パッケージとパッチをまとめて配布する方法について紹介します。

スイートインストーラーでのパッチの配信には、いくつかの注意点があります。

- .msp パッケージは、そのターゲットとなる .msi が存在していなくてはならないため、ターゲットシステムでアップグレードする製品の存在有無をチェックする必要がある
- スイートインストーラーでは、パッチ (.msp)のアンインストールはサポートされていない。 .msp を削除するには、ベースの .msi パッケージを削除する必要がある

このドキュメントでは、基本的なスイートプロジェクトの作成方法について紹介します。今回は、TestAppProduct(テストアプリケーション)の以下のバージョンを同時にインストールする設定を行います。

- TestAppProduct Ver.1.00.0000 ・・・MSI 形式インストーラー (フルメディア)
- TestAppProduct Ver.1.10.0000 ・・・MSP 形式インストーラー (パッチ)

#### A. スイートプロジェクトの作成と機能の追加

- 1. [ファイル] [新規作成] を選択し、 [共通] タブにて「スイート/アドバンスト UI プロジェクト」を選択して、新規プロ ジェクトを作成します。プロジェクト名は「TestAppMSIandPatch」として保存します
- 2. [インストール情報] [一般情報] の [全般] タブで基本的な設定を行い、「 [プログラムの追加と削除] エントリ の表示] を [いいえ] に設定します

スタート ページ インストール デザイ:	<del>,</del>	
□… (□) インストール情報	<b>₩ 4</b>	
一版 百報	□ 全般	
	プロジェクト ファイル名	C:¥InstallShield 2015 プロジェクト¥TestAppMSIandPatch¥TestAppMS
	スイート GUID	{8B9ACFEA-78EA-40D3-AB64-53EBC902D724}
「	セットアップ言語	日本語
	デフォルト言語	日本語
	製品名	TestAppMSIandPatch
·····································	製品バージョン	1.00.0000
	田 終了条件	(条件)
	□ プログラムの追加と削除	
	□ [プログラムの追加と削除] エントリの表示	いいえ
	アイコンの表示	
	アイコン インデックスの表示	
	変更ボタンを無効にする	いいえ
	削除ボタンを無効にする	いいえ

パッチパッケージを含んでいる場合、スイートインストーラーの [変更] [修復]は動作しないため、スイートインストーラーの 製品エントリは作成しないようにします。

- □ 🛅 インストール情報		TestApp 機能					
─────────────────────────────────────		□ 全般					
🖹 🛅 編成		表示名	{ID_STRING} テストアプリケーション				
		記印					
┃		表示	(まい)				
📄 🛅 動作とロジック		17L	0				
- 🕎 InstallScript		条件	(空白)				
┃		リリース フラグ					
		UI 選択の変更を許可する	はい				

3. 機能を作成し、機能の内部名は「TestApp」、 [表示名] は「テストアプリケーション」とします

## B. MSI パッケージの追加

スイート/アドバンスト UI プロジェクトに製品パッケージ (.msi) を追加します。 追加する.msi は TestAppProduct の Ver. 1.00.0000 の.msi パッケージです。

4. [編成] – [パッケージ] ビューを選択します。[パッケージ] を右クリックして [新しい Windows Installer パッケージ (.msi)] を選択し、TestAppProduct の.msi ファイルを指定します

□ 🛅 インストール情報	🖃 - 👔 🖄	h_2)	
────────────────────────		新しい Windows Installer パッケージ (.msi)(W)	2.7
□ (□ 編成		新しい InstallScript パッケージ (.hdr)(I)	26
		新しいパッチ パッケージ (.msp)(P)	<u>91</u>
<ul> <li>         ・</li></ul>		新しい実行可能パッケージ (.exe)(E)	行る
InstallScript		新しいサイドロード アプリケーション パッケージ (.appx)(A)	
🥰 サボート ファイル			1 <b>1 5</b> 7

[このパッケージのファイルを追加する] ダイアログで、適切なオプションを選択します



# C. MSP パッケージの追加

続いて、.msp パッケージを追加します。

追加する.msi は TestAppProduct の Ver. 1.1.0.0 の.msp パッケージです。

5. [パッケージ]を右クリックして [新しいパッチパッケージ (.msp)]を選択し、TestAppProductの Ver

1.10.0000 の.msp ファイルを指定します

□	- 🖃 🚺 🖊	<u>ッケージ</u>	パッケージ	_
	÷	#	所しい Windows Installer パッケージ (.msi)(W)	
□ <mark>(□)</mark> 編成		¥	折しい InstallScript パッケージ (.hdr)(I)	28 17
パッケージ		#	所しいパッチ パッケージ (.msp)(P)	1
│□- (□) 動作とロジック 		¥	新しい実行可能パッケージ (.exe)(E)	- 73 U
────────────────────────────────────		#	所しいサイドロード アプリケーション パッケージ (.appx)(A)	·を

[このパッケージのファイルを追加する] ダイアログでは、[何も追加しない] オプションを選択します

□□ 🛅 インストール情報	□	ファイル		
一般情報	E TestAppProduct	名前	サイズ	リンク先
□	→ 「パッケージ ファイル → ☆ program files → ② Patch Test App V110 ↓ ☆ プァイル	Patch Test App V 110.msp	20.0 KB	<path_to_patchtes< td=""></path_to_patchtes<>

6. [共通] タブー [操作] の [インストール] を展開し、 [MSP コマンドライン] で、以下のコマンドラインを入力します MSP コマンドライン: REINSTALLMODE=omus REINSTALL=ALL

Ξ	操作	
Ξ	インストール	はい
	ターゲット	PatchTestAppV110.msp
	MSP コマンドライン	REINSTALLMODE=omus REINSTALL=ALL
	MSP サイレント コマンドライン	
	再起動の要求	コンピューターの再起動を許可する

7. .msp パッケージは、パッチを適用するターゲットとなる .msi が存在していなくてはならないため、ターゲットにアップデート する製品が存在するかチェックを行う必要があります

追加したパッチパッケージの [共通] タブで [対象条件] を追加します。 [対象条件] の右側 🐏 ボタンをクリックして、条件グループが追加されたら、 [条件グループ] に「Any」を指定します

Ξ	検出条件	(条件)
	Any	▼ 4
	対象条件	All
	リリース フラグ	Any
Ξ	操作	None

8. 条件グループの右側 🐏 ボタンをクリックして、[条件チェックの種類]で[有効なパッケージ]を選択します

Ξ	対象条件	(条件)		
	Any			-
	Windows の機能	0 定義済み	All	
	リリース フラグ			
Ξ	操作		Any	
Ð	インストール	はい	None	
Ξ	1421			
	構成するパッケージ	(空白)	ノフットノオーム	
	構成済みのパッケージ	(空白)	ファイルの存在	
			ファイルの比較	
			レジストリの存在	
			レジストリの比較	
			プロパティの比較	
A	ny		MSI パッケージ	
	この設定内のリストを使って、構成している条件、または条件グ キャプマナ・	ループに使用するオプションを選択しま	MSI アップグレード	
	Ann a.		有効なパッケージ	
			InstallScript パッケージ	

9. 追加された [パッケージ GUID] の設定で、プルダウンから MSI パッケージ (TestAppProduct) を選択します

□ 対象条件	🔥 (条件)	
🖂 Any	<u>^</u>	
□ 有効なパッケージ	1	
パッケージ GUID	<u>^</u>	•
Windows の機能	TestAppProduct	
リリース フラグ	PatchTestAppV110	

自動的に、TestAppProducrt の製品 GUID が追加されます

Ξ	対象条件	(条件)	
	🖂 Any		
	□ 有効なパッケージ	Id: {9400A1A6-64EA-4A6E-BCD4-E5E9650FC565}	
	パッケージ GUID	TestAppProduct	-

## D. ユーザーインターフェイスの編集

スイートインストーラーは、 [変更] [修復] をサポートしていないため、メンテナンス画面が表示されたときに、 [削除]のみが 選択できるようにユーザーインターフェイスを編集します。

10. [ユーザー インターフェイス] – [ウィザード インターフェイス] ビューを表示します

11. [ウィザード インターフェイス] を展開し、 [ウィザード ページ] – [MaintenanceWelcome] を選択します

12. 中央の編集画面で、「変更」のコントロール(IDC\_MODIFY)をクリックし、delete キーで削除します

13. 同様に、「修復」のコントロール (IDC\_REPAIR) をクリックし、delete キーで削除します



## E. ビルドと実行

メディアをビルドして、スイートインストーラーを実行します

- 14. 【メディア】 【リリース】 ビューで、リリースアイコンを右クリックして新規リリースを作成し、ビルドを実行します
- 15. 生成されたリリースでインストールを実行します

MSI と MSP がインストールされて、Ver. 1.10.0000 となっていることが確認できます

	プログラ	うムと機能				×
ر–۵۲<۲ → 🗑 → 🕆 🔄 🛞	レパネル ▶ プログラム ▶ プログラムと機能		v C	プログラムと機能の特	食索	p
コントロール パネル ホーム インストールされた更新プログラムを 表示 Windows の機能の有効化または	プログラムのアンインストールまたに プログラムをアンインストールするには、一覧か	は変更 からプログラムを選択して [アンイン:	ストール]、[変更]、	または [修復] をクリ	ックします。	
◎ 無効化	整理 ▼ アンインストール 変更 修復					(?)
	名前	発行元	インストール日	サイズ	バージョン	^
	15 TestAppProduct	会社名	2015/08/31	748 KB	1.10.0000	
	Orca	Microsoft Corporation	2014/09/22	3.97 MB	5.0.7693.000	0
	Update for Japanese Microsoft IM	Microsoft Corporation	2014/11/05	7.60 MB	15.0.1759	

更新プログラムとしてパッチもインストールされていることが確認できます

<b>6</b>	インストールされた更新プログラム		- 🗆 🗙
🔄 🌛 🔻 🕈 🌄 « プログラム	▶ プログラムと機能 ▶ インストールされた更新プログラム	✓ C 1>21-	-ルされた更新プログラム 🔎
コントロール パネル ホーム	更新プログラムのアンインストール		
プログラムのアンインストール	更新プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択し	て [アンインストール] または [3	変更] をクリックします。
<ul> <li>Windows の機能の有効化または 無効化</li> </ul>			
	整理 ▼		:= 🔻 🔞
	名前	プログラム	バージョン ^
	<ul> <li>Microsoft Camera Codec Pack</li> <li>Microsoft Windows (KB2883200)の更新プログラム</li> </ul>	Microsoft Windows	
	TestAppProduct (1)	TestAppProduct	
4	天指定 (1)		

また、setup.exe をダブルクリックした際に表示されるメンテナンス画面では、「削除」のみが選択できるようになっています。

8	TestAppMSIandPatch - InstallShield Wizard	×
プログラムの削	除 【	۲
製品を削除します		
<b>前版</b> 1923年 1923年	<mark>余(R)</mark> ∟−タから TestAppMSIandPatch を削除します。	
InstallShield <sup>*</sup>	完了(F)	